

【第6期】 第6回 安曇野市障害福祉運営委員会（令和6年度）会議概要

- 1 審議会名 第6回安曇野市障害福祉運営委員会
- 2 日 時 令和7年1月22日 午後1時30分から午後2時45分まで
- 3 会 場 安曇野市役所3階 全員協議会室
- 4 出席者 内田彰克委員、山崎佳宏委員、小川原哲委員、平林洋樹委員、高橋喜博委員、尾曾ほかり委員、竹澤一弘委員、荻野夕子委員、西澤泰彦委員、長坂智恵子委員、片岡啓之委員、中村豊江委員、藤田里子委員、小林紳一委員
- 5 市側出席者 福祉部長、太田障がい者支援課長、（支援給付担当）高橋補佐、関係長、宮沢係長、宮入主査、藤松主査、（障がい福祉担当）酒井係長
- 6 公開・非公開の別 公開
- 7 傍聴人 2人 記者 0人
- 8 会議概要作成年月日 令和6年2月3日

協 議 事 項 等

◎会議概要

1 開 会

2 あいさつ 小川原会長

3 協議事項 小川原会長により進行

第6回安曇野市障害福祉運営委員会では以下の内容について協議した。

- （1） 第4期安曇野市障害者基本計画、第7期安曇野市障害福祉計画、第3期安曇野市障害児福祉計画の進捗状況について

事務局より説明

<意見・質疑なし>

- （2） 第8期安曇野市障害福祉計画、第4期安曇野市障害児福祉計画の策定に向けたアンケート調査等、今後の予定について

事務局より説明

<意見・質疑>

委 員：安曇野市の第7期障害者福祉計画や既に出ている障害福祉計画の中に当事者のその意向がほとんど記述されていない。松本市の計画には当事者の意向やアンケート結果が多く、ページを割いて詳細に掲載されており当事者の意向がつかみやすく作られている。

安曇野市は第1期策定時に調査をしているが、それ以降はない。次期計画にてアンケートを行うことは非常によいことだが、アンケートを外部に投げるのではなく、市主体でアンケートの内容や方法を検討いただきたい。また、アンケートの対象は身体・精神・知的の手帳がある全員に実施していただくのがいい。次の計画の際はアンケートの実施結果はもちろん、障害者の状況がくみ取れるような内容を反映してほしい。

事務局：次期、障害福祉運営委員会の会議の場において、アンケートの方法や内容について語り、具体的な実施に向けて準備したい。

(3) 障害福祉運営委員会の委員改選について

事務局より説明

<意見・質疑>

委員：障害福祉計画の策定に当事者が参加できるとよい。支援者ではわからない面がある。

安曇野市障害福祉運営委員会設置要綱にも障害者等およびその家族の第1関係団体の代表とある。当事者が発言できる機会を設け、その意見ができるだけ計画に反映されるとよい。

事務局：次期障害福祉運営委委員会の委員選出にあたり、当事者の意見が反映できるよう委員選出を検討していくとともに、今後、各団体に委員の推薦依頼をする予定。その際にご協力願いたい

4 その他について

事務局より連絡事項等ない旨を説明。また、委員からも追加意見等なし。

5 福祉部長あいさつ

6 閉会 竹澤副会長

以上